

競技注意事項

1. 規則 2015年J(公財)日本陸上競技連盟規則に準ずるが、学童である年齢段階を考慮した教育配慮のもとに競技を行う。
 - ①スパイクシューズは使用してもよい。
 - ②素足での競技は禁止する(オールウェザー走路では火傷の危険があるため)
 - ③100m・80mH・4×100mRのスタートはクラウチングスタートを原則とするが、スターティングブロックは使用しなくても良い。(但し該当学年が4年生についてはスタンディングスタートを認める)。
 - ④同じ選手がトラック競技において2度フライングした場合は失格とするが、オープンでの扱いで走る事を認め記録は参考記録となる。
 - ⑤スタートのコールは日本語コールとする。
 - ⑥リレー競技におけるテークオーバーゾーン手前からの助走マーク(10mの補助ゾーン)は認める。(ただしテークオーバーゾーン内の受け渡しを行うこと)
 - ⑦100m決勝に進出者が同記録で9名以上いる場合は抽選により決定する。
 - ⑧1000mは、タイムレースとする。(上位8名を入賞とする)
 - ⑨走り幅とびは、3回の試技でトップ8を選出し、あと3回の試技を行い合計6回の試技にて順位を決定する。
 - ⑩ヴォーテックス投は、試技順に1回ずつ投げ、3回の試技で順位を決定する。
 - ⑪走高跳は、はさみ跳び(背中よりの着地は失敗試技となる。)・ベリーロール・背面跳を認め、マットは一般のマットを使用する。また1位2位3位の順位決定を行う。
 - ⑫走高跳の練習の高さは男子1m05、女子は1m00で行い最初の試技は男子1m10、女子は1m05で以後5cm刻みでバーを上げ男子1m36、女子1m31より3cm刻みで行う。
2. 練習 練習は、第2陸上競技場で行う。
3. 競技場 本競技場は、全天候型である。
4. 招集 招集場所は、雨天練習場内に設ける。(雨天走路は選手待機所の為、アップは禁止する)
 - ①招集におくれたものは棄権とみなし、出場を許さない。
 - ②招集開始および完了時刻は下記のとおりである。

開始時刻 競技開始30分前 (フィールド競技は45分前)

完了時刻 競技開始15分前 (フィールド競技は30分前)

③招集所は招集所入口までIDを携帯した責任者1名が付き添えるが招集所内は選手の招集終了後は競技役員の指示に従い速やかに招集所から退出する。

④招集要項

招集完了時刻の少なくとも5分前に招集所に集合し、点呼を受けナンバーカードの点検を受ける。その後、役員の誘導に従う。

⑤特別な事情がある選手への付き添いについても原則招集終了後は速やかに招集所及び選手以外立入禁止エリアより退出しなければならない。(競技役員に相談ください。)

5. 入退場 役員の指示に従い入場し、競技終了後も指示に従って規律ある行動をとる。

6. ナンバーカード

①ナンバーカードは、8時00分～8時30分までに陸上競技場正門玄関内コンコースの受付時に受け取る。

②ナンバーカードは、2枚をユニホームの胸と背に結着し100m・1000m・80mH・リレー競技については、招集所にて腰ナンバーを受取り1枚を右腰に結着する。

7. リレー競技について

リレー競技に出場するチームは、リレーオーダー用紙を作成し、受付時に提出のこと。決勝のリレーオーダーは招集完了時間の60分前までに招集所に時間厳守で提出してください。また原則同じユニホームを着て競技してください。

8. レーン ①100m・80mH・4×100mRは、セパレートレーンで行う。

②セパレートレーンで行う競技で全レーンを使用しない場合は、常に第1レーンをあけて第2レーンより使用する。

9. 用器具 用器具は競技場備えつけのものを使用する。

10. 表彰 ①各種目3位までに入賞したものには賞状とメダルを授与する。(優勝者には賞品有)

②各種目8位までに入賞したものには、賞状を授与する。

③男女各1名に大会最優秀選手賞として楯を授与する。

11. 選手受付 陸上競技場正面玄関内コンコースで行うので引率者同伴で所定の物品を受領すること。

12. その他 ①貴重品は勿論、タオル、帽子、シューズ等を忘れてたり、間違えないように注意し、盗難防止に十分留意すること。

②競技中に発生した事故などについては応急措置を主催者で行うが以後の処置は各チームで対応すること。

③スタートの時には静かにし選手の妨げにならないように注意する。またスタンドで応援する時には後ろの人に迷惑にならないように座って応援しましょう。

④室内では、スパイクシューズを絶対にはかないこと。

⑤ゴミについては各自で責任を持って持ち帰ることを原則とするが、分別処理をして所定の場所に捨てること。

第二競技場の使用について

メイン競技場及び雨天走路(招集所と選手待機所として使用)では練習禁止です。
柵を乗り越えたりしないでください。

安全面に留意して使用してください。

投擲物(デ、イン、ボールなどを含む)は一切持ち込み禁止です。

レーンの使用は次のとおりです

全走路 1～3レーン … 長距離のスピード練習

ホームストレート

4、5、6レーン … スタート練習

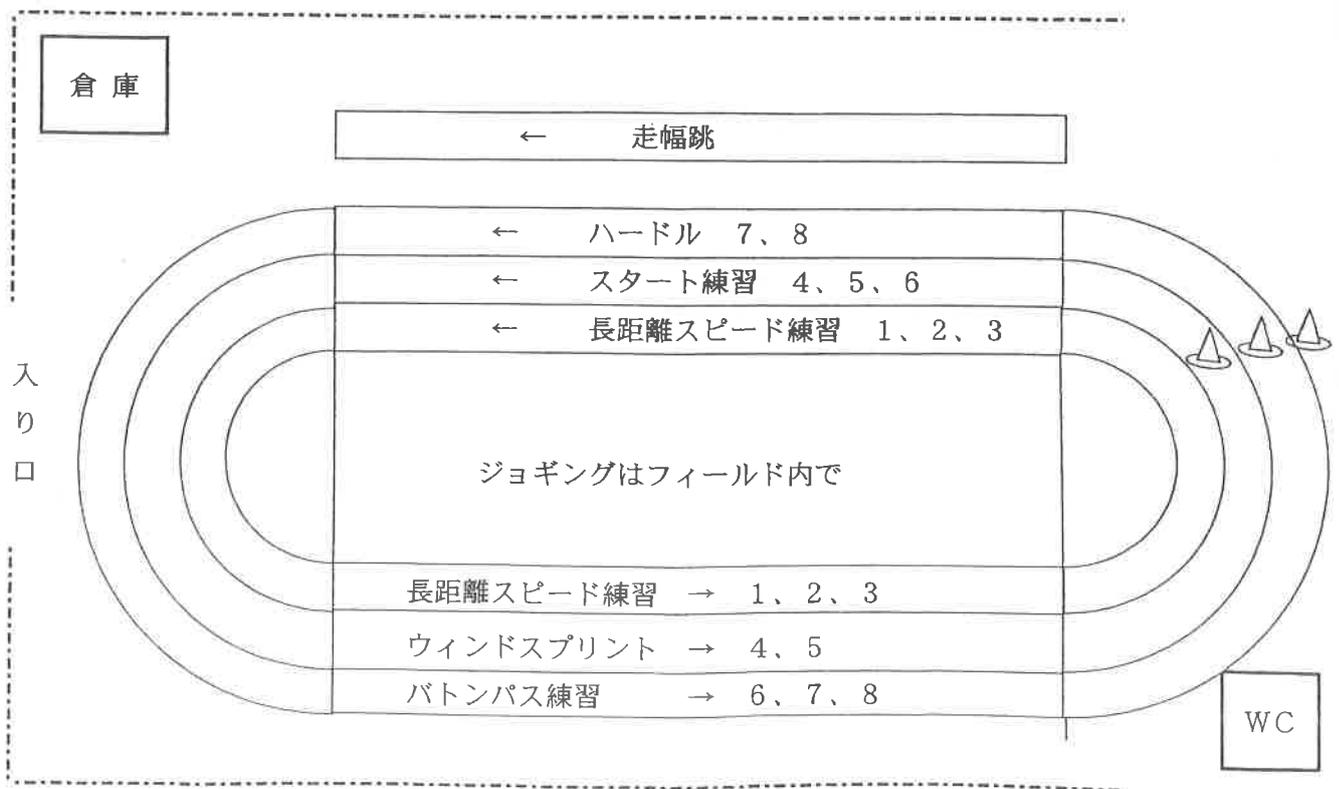
7、8レーン … ハードル練習(持ち込み可)

第2コーナーからバックストレート

4、5レーン … ウィンドスプリントなど

6、7、8レーン … バトンパス練習

※クーリングダウンなどのジョグは、フィールド内をお願いします。



第二競技場は選手のウォーミングアップやクーリングダウンのみです。

『選手以外の練習』には使用しないでください。